

製品名: ニブリンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85901**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC 1:50-1:200, IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 85 kDa; Observed MW: 95 kDa

抗原情報

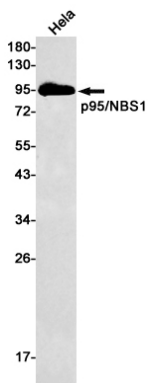
遺伝子名	Nibrin
別名	NBN; NBS; NBS1; P95; Nibrin; Cell cycle regulatory protein p95; Nijmegen breakage syndrome protein 1
遺伝子 ID	4683.0
SwissProt ID	O60934
免疫原	ヒト p95 NBS1 の合成ペプチド

背景

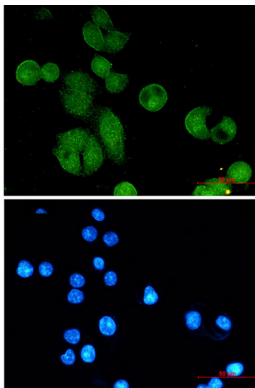
NBS1 は、MRE11/RAD50 二本鎖切断修復複合体のメンバーです。DNA 二本鎖切断の修復と DNA 損傷誘導性チェックポイントの活性化に関与しています。変異は、常染色体劣性染色体不安定性症候群であるナイメーヘン染色体切断症候群（NBS）を引き起こします。

研究分野

画像データ



Nibrin 抗体を使用した HeLa 溶解物中の p95/NBS1 のウェスタン ブロット分析。



p95/NBS1 抗体および DAPI（青）を用いた MCF-7 における p95/NBS1（緑）の免疫細胞化学分析